

Cente Technical Information

発行番号	004-0007	Rev	第1版	発行日	2012/07/05
題名	snmp_inform()で、エラー時の戻り値が仕様と異なる場合がある				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.2.00 - Ver.2.13・Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.2.00 - Ver.2.13・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.2.00 - Ver.2.13・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.2.00 - Ver.2.13				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 snmp_inform()を呼び出し、その戻り値を使用しているユーザ。</p> <p>【障害内容】 snmp_inform()の戻り値が、SNMP_INFORMERR_OK,SNMP_INFORMERR_COM以外のE_PARになることがありました。</p> <p>【発生理由】 snmp_inform()内のエラー処理に不足がありました。第三引数*stsにE_PARを代入し戻り値をSNMP_INFORMERR_COMとする処理で、戻り値をE_PARとしていました。</p> <p>【回避方法】 以下のいずれかの方法で回避してください。 ・戻り値E_PARをSNMP_INFORMERR_COMと同義として扱う。 ・ソースコードを修正し、正しい戻り値を返すようにする。 (変更箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					